



佐世保観光コンベンション協会 理事長

つじ 宏成 氏

◎出身校

中央大学法学部

◎好きな長崎グルメ

九十九島カキ、レモンステーキ

◎趣味

ゴルフ、テニス

昼も夜も楽しめる観光地に

昨年6月、理事長に就任いたしました。佐世保の街の魅力は何と言っても多様性があることです。九十九島、ハウステンボス（HTB）という

二大観光資源はもちろん、世界遺産や日本遺産があり、自然、食、歴史文化も豊か。基地との共存共生を図りながら、力きまつりやよさこいなど、楽しめるイベントも多彩で他都市にはない魅力が詰まった街です。新しい年も当協会の目的である観光客の誘致、受け入れに全力を挙げていきます。

当協会は公益財団法人として、佐世保市をはじめとする行政との緊密な連携が大きな強みです。加えて観光地域づくり法人（DMO）としての信頼もあります。事務局には民間を主体に多様な経験を持つスタッフを配置しており、観光業の回復に向けて取り組んでいるところです。

事業戦略を進めるには、アフターコロナを見据えた動き

や域内の事業者、地域住民の皆さまとの連携など、いろいろな視点を持つことが大切です。そうした中で今年は、夜の経済活動を指す「ナイトタイムエコノミー」にさらに力を入れていきたいと思っています。昼も夜も楽しめる滞在型観光地の地位を高めることで佐世保観光の魅力はさらにアップします。中心市街地の賑わい創出につなげていきたいですね。

今年は国際観光クルーズ船

の佐世保港への寄港も増加が期待されます。市内観光をさらに活性化していくため、HTBと市中心部を周遊する仕組みなど必要ではないかと考えています。外国人観光客に選ばれる観光地づくりを進めていきたいと思っています。



佐世保の夜を楽しむ一つの例「ジャズライブ」

